

神 交 対 協 第 43 号
令和 2 年 1 月 24 日

交通安全対策協議会委員 殿

神奈川県交通安全対策協議会事務局長
(神奈川県くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課長)

運転者及び高齢歩行者に重点を置いた広報啓発活動について（依頼）

日頃から当協議会が進める交通安全対策に、御支援、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様のお力添えにより昨年中の県内における交通事故は、発生件数、負傷者数及び死者数ともに大幅に減少しました。

しかしながら、本年に入り交通死亡事故が各地で多発し、1月23日午後4時現在で17人（昨年比プラス4人）の方が交通事故により亡くなられ、1月7日以降、全国ワーストとなる危機的状況が続いております。

この状況から、県警察から当協議会に、別添「運転者及び高齢歩行者に重点を置いた広報啓発活動の促進について」の依頼がなされました。

委員の皆様におかれましては、この依頼に至る現況をご理解いただき、これまで当協議会が取り組んできました、

運転者に対しては「歩行者優先意識」

高齢歩行者に対しては「ルールを守った正しい横断」

などについて、各委員が有する広報媒体の活用や活動を通じ、一人でも多くの方に交通安全に係る意識向上につながる取組に御助力いただきますようお願い申し上げます。

なお、本年の交通死亡事故の形態として、歩行中に亡くなられた方が9人、そのうち7人が65歳以上の高齢歩行者となっています。

問合せ先

神奈川県交通安全対策協議会事務局

(神奈川県くらし安全防災局くらし安全部

くらし安全交通課 企画グループ) 森、川上

電話 045-210-1111 (内線 3552)

FAX 045-210-8953

神交総発第2013号

令和2年1月23日

神奈川県交通安全対策協議会事務局長 殿

神奈川県警察本部

交通部交通総務課長

運転者及び高齢歩行者に重点を置いた広報啓発活動の促進について（依頼）

神奈川県内の1月23日午後4時現在の交通事故死者数は17人（前年同期比＋4人）と増加しており、1月7日から全国ワースト1位の状況が継続しています。

交通死亡事故の発生傾向を分析すると、亡くなられた方の内9人が歩行中であり、7人は高齢歩行者となっています。

県警察におきましては、交通死亡事故抑止特別対策を実施しておりますが、貴協議会におかれましても、運転者に対しては「歩行者優先意識」の定着に、高齢歩行者に対しては「ルールを守った正しい横断」の徹底に重点を置き

- ・ 反射材の普及促進
- ・ 広報誌、自治体の回覧板、掲示板等あらゆる広報媒体を活用した交通安全教育の促進をはじめとする広報啓発活動の促進をお願いします。

担当：神奈川県警察

交通部 交通総務課 事故対策係

久保田 045-211-1212（内）5041